第十八号様式（用紙日本産業規格Ａ４）（第十条関係）

給与支払報告 特別徴収 に係る給与所得者異動届出書

年度	1．現年度　2．新年度　3．両年度

和歌山県 湯浅町長 あて 令和〇〇年△△月××日提出	給与支払者（特別徴収義務者）	所在地	〒 ×××－□□□□ 〇〇県△△市□□町××番地
		フリガナ	〇〇カブシキガイシャ
		氏名又は名称	〇〇株式会社
		個人番号又は法人番号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 ←個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載

特別徴収義務者指定番号	△△△△△	
宛名番号		
担当者連絡先	所属	経理
	氏名	〇〇 □□
	電話	〇〇〇-×××-△△△△ 内線（　　）

給与所得者			(ア) 特別徴収税額（年税額）	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額（ア）－（イ）	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収方法
フリガナ	ユアサ タロウ							
氏名	湯浅 太郎							
生年月日	昭和〇〇 年 △△ 月 ×× 日							
個人番号	△△△△△△△△△△△△							
受給者番号								
1月1日現在の住所	湯浅町大字青木668番地1			6 月から 10 月まで	11 月から 5 月まで	令和〇 年 △ 月 × 日	1（右から番号を記入） 1．退職 2．転勤 3．休職・長期欠勤 4．死亡 5．支払額・不定期 6．合併・解散 7．その他 （事由・理由）	2（右から番号を記入） 1．特別徴収継続 2．一括徴収 3．普通徴収（本人納付）
異動後の住所	同上		120,000 円	50,000 円	70,000 円			

1．特別徴収継続の場合

新しい勤務先（特別徴収義務者）				
特別徴収義務者指定番号	（新規）	法人番号		
所在地	〒	担当者連絡先	所属	
フリガナ			氏名	
氏名又は名称			電話	内線（　　）

新しい勤務先へは、月割額＿＿＿＿＿＿円を

[　] 月分（翌月10日納入期限分）から

徴収し、納入するよう連絡済みです。

受給者番号	
納入書の要否（新規の場合のみ記載）	[　]（右から番号を記入）1．必要　2．不要

2．一括徴収の場合

理由 [1]（右から番号を記入）

1．異動が6月1日から12月31日までで、一括徴収の申出があったため

2．異動が１月１日以降で、特別徴収の継続の申出がないため

徴収予定月日	徴収予定額（上記（ウ）と同額）
11 月 〇 日	70,000 円

左記の一括徴収した税額は、

[11] 月分（翌月10日納入期限分）

で納入します。

3．普通徴収の場合

理由 [　]（右から番号を記入）

1．異動が６月１日から12月31日までで、一括徴収の申出がないため

2．５月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額（ウ）以下であるため

3．死亡による退職であるため

※市町村記入欄